

進路指導と現場実習について

【現場実習の実際】

① 中学部現場実習

6月 前期現場実習 3日間

9月 後期現場実習 3日間

〔 校内実習(1・2年)
施設等の校外での実習(3年) 〕

② 高等部現場実習

6月 前期現場実習 2週間

・前期 〔 1年生は校内実習
2・3年は校外実習(企業、施設等) 〕

10月 後期現場実習 2週間

・全員校外での実習

③ 高等部追加実習 随時(主に3年生が進路決定に関わる実習を行う)

【現場実習について】

本校では、進路指導の一環として現場実習を行っています。様々な仕事を体験することによって社会で働く事の大切さや厳しさを知ると共に、進路選択の一助となることを目的としています。また、“現場実習先が進路先”と言われることがあります。実習を経験した所に就職又は通所・入所する例がほとんどだからです。3年生は、前述の現場実習以外にも追加実習をすることがありますが、就労・施設利用をする際、会社の経営者、施設の管理者いずれも、相手を知らないで入社や利用を許可することはありません。また、自分の進路先を決定するとき、その会社や施設がどのような所なのかを知らないで希望することはできません。したがって、現場実習が大変重要な学習となります。

卒業生の進路状況

年度	在籍数	進学	開発校	就職	施設通所	施設入所	その他 在宅サービス等
H 2 1	7	0	0	2	2	1	2
2 2	5	0	1	1	2	1	0
2 3	12	1	2	3	5	0	1
2 4	12	1	0	1	10	0	0
2 5	9	0	1	3	5	0	0
2 6	15	0	0	3	11	0	1
2 7	8	0	1	1	4	0	2
2 8	15	0	2	4	8	0	1
2 9	17	0	1	2	12	0	2
3 0	7	0	0	2	5	0	0
R 1	13	0	0	2	11	0	0
2	10	0	0	0	10	0	0
3	16	0	0	4	12	0	0
4	10	0	0	4	6	0	0
5	9	0	0	2	7	0	0
6	9	0	0	3	5	0	1
7	12	0	1	1	10	0	0